

NPO 法人

全日本語りネットワーク

〒376-0045 群馬県桐生市末広町 11-1 JR 駅構内
桐生市民活動推進センター
(Fax) 0277-47-4066 (振替) 00130 - 2 - 114808
(E-mail) welcome@japankatarinet.jp
(HP) http://japankatarinet.jp/

2011. 11. 1 発行

ニュース

第 11 回全日本語りの祭りは白壁の街・岡山県倉敷市で

第 11 回全日本語りの祭り実行委員長 立石憲利

来年のことを言うたら鬼が笑うことの言うけえど、そねえな（そのような）ことはないけえ（ないから）、10月4日～6日は、手帳など日程表に「全日本語りの祭り in 倉敷」と書いてえてえな（書いてくださいよ）。大勢でえのうて（連れ立って）、岡山県の倉敷に来てくれんさいよ（くださいね）。

2012年の第11回全日本語りの祭りは、岡山県倉敷市で開催します。このところ東日本での開催が続いていたので、久しぶりに西日本での開催となります。でも中国地方では3回目になるんです。

語りの祭りは、遠野、新庄と、今日でも伝承の語り手がおられ、新しい語りの活動も盛んな東北地方だったため、盛大な会となりました。その次が岡山県ですから緊張します。

祭りは10回までを一期目とするならば、次回は二期目の最初ということになります。そこで、これまでとは違った祭り、参加者の顔が見える、もっと参加者どうしが親しくなれるような会にできたらと考えています。やっと開催準備に着手したばかりで、今後の現地実行委員会のなかで具体化していきます。

岡山県は「桃太郎のふるさと」として、広く知られているところです。祭りでも全国各地の「桃太郎」の語りが披露されることになれば、新しい試みとなるでしょう。開会式でも、記念講演か何かで、ぜひ桃太郎を取り上げる計画です。また、観光コースにも吉備路の桃太郎の伝説地巡りを入れます。祭りの日程は2012年10月4日（木）5日（金）の2日間で、6日（土）は観光となります。

会場は倉敷美観地区にある「倉敷芸文館」（全体会と語り）と「アイビースクエア」（宿泊と夜語り）です。「ぜひ行ってみたい」「もう一度行ってみたい」という声の多い倉敷美観地区の開催です。白壁の街並みが待っていますよ。

岡山県は「ハレの国岡山」と言われるように晴天日が多く、気候が温暖で、災害が比較的少なく、そして食べ物おいしいところです。白桃、マスカット、吉備団子、ママカリだけでなく、おいしいものがいっぱい。食べ物もみなさんのお越しを待っています。

岡山県は全国的にみても、民話が多く採録されている地域です。今日では、伝承の語り手はほとんどいなくなりましたが、これまでに採録された民話は5千話になるでしょう。また、民話の新しい語り手たちによって、岡山県語りのネットワークが結成され、活動を始めています。

民話の語りだけでなく、いろいろな語りが聞けるのも祭りの魅力。全国各地から、倉敷に語りをいっぱい持って来てください。倉敷で語りの輪を。

